

会員各位

新型コロナウイルスの感染拡大が始まる中、各医療機関ではその対策にご尽力されていることとお察し致します。

治療薬がなく、マスク、アルコールの不足する中、その確保に苦慮されていることと存じますが、私どもの施設で始めた対策につきご紹介いたしたいと思います。本来なら、全会員に集まって頂き、意見を交わし合う「研究会」を開催したいところですが、感染拡大阻止（医師が最も危険か？）の観点から、取り急ぎスライド原稿の配布のみを行うことといたしました。

学問的・臨床的に不適切、不足、不備な点が多々あるかと存じますので、先生方のご批判・ご意見を心からお待ちしております。会員の先生方の対策の「たたき台」として、少しでもご参考になれば幸いです。

2020年2月27日

北村山地区医師会

会長 八鍬 直

naoshi.kyn@gmail.com

**鎧も兜も武器もない
診療所での
新型コロナウイルス対策**

(2020.2.26現在)

北村山地区医師会
八鍬 直

鎧も兜もない

マスク
が足りない

アルコール
が足りない

流行の最盛期に備えられるか？

リサイクル？

塩素の活用

いくらでも手に入る塩素(次亜塩素酸Na)を有効活用
(ペットボトル用霧吹きは
100円ショップで売っています)



オートクレーブをかけて繰り返し利用
できる手術用マスク：
無いよりはましかな？



スタッフの身を守れ

- ・ 共に戦う意識の向上
- ・ 危険な職場で働く不安の除去
- ・ 家族に移す不安・罪悪感の軽減
 - ・ 家族の理解と協力の獲得
- ・ ずさんな管理から来る労災/訴訟の回避

1日2回 着替え・洗濯・乾燥機で乾燥



時差で昼休み。その時着替えて、ユニフォームを汚物入れた後に洗濯



汚染ドアノブ

非汚染ドアノブ

汚染域と非汚染域を分ける

スタッフ休憩室



履き替用靴下

着替え
(上着、ズボン)

使用済み
白衣(スクラブ)、
ズボン

医師控室

汚染域(診療所内の殆ど)では、グローブ・マスク・ゴーグル(なければ眼鏡)着用を義務付け。手洗い・着替えを済ませた上で非汚染域に入室/帰宅。



汚染ドアノブ



マスク・グローブ・紙タオル等の廃棄BOX(塩素噴霧し密閉)

首から上の防御

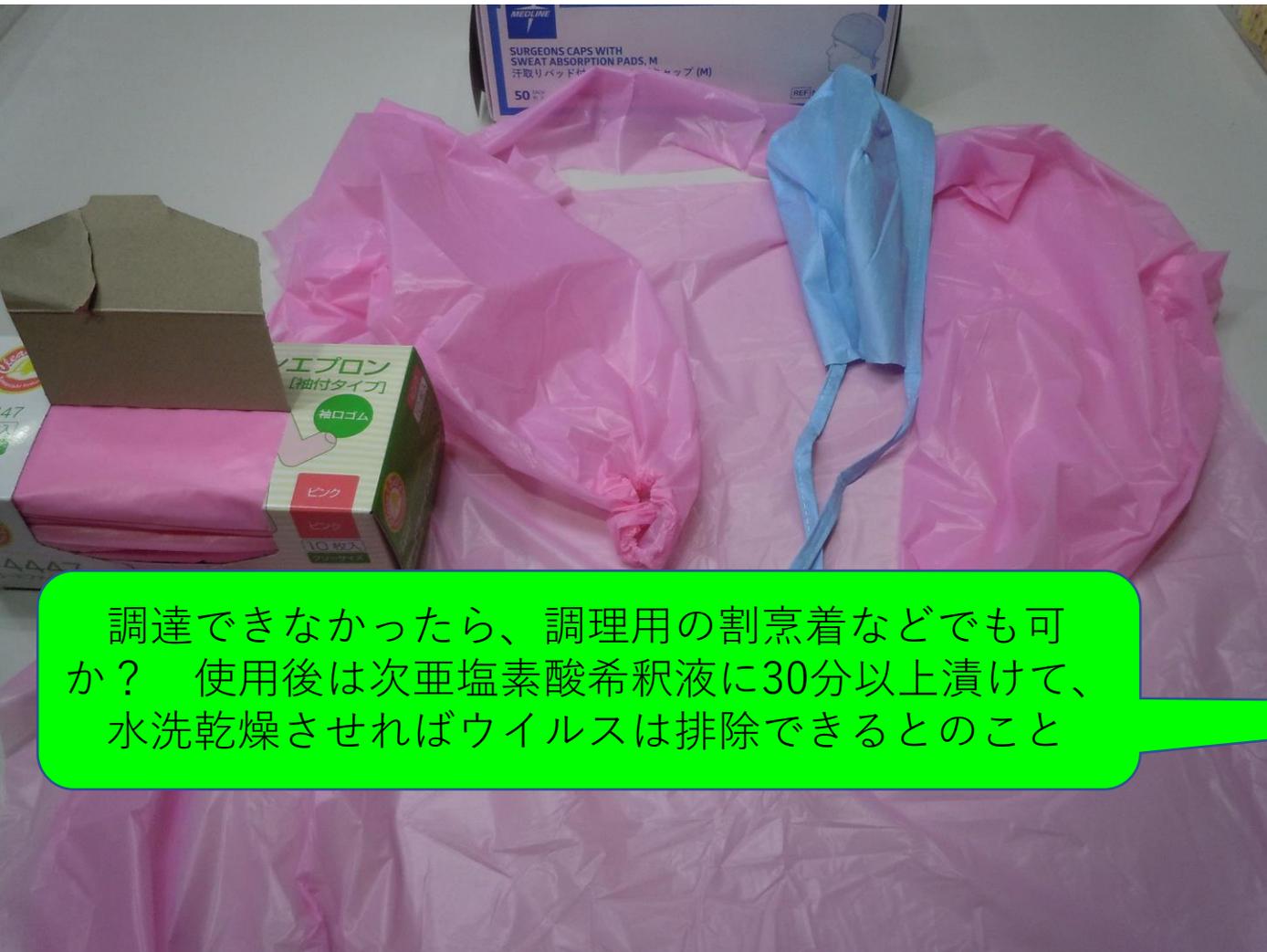


100円ショップや
作業服量販店で



眼：ゴーグル

グローブ：①顔から上を触らなくなる
②塩素等で手指消毒可能



調達できなかったら、調理用の割烹着などでも可
か？ 使用後は次亜塩素酸希釈液に30分以上漬けて、
水洗乾燥させればウイルスは排除できるとのこと

流行期への備え

非感染患者を守れ

車内待機呼び出し



次亜塩素酸希釈液でのスリッパの消毒

【一般患者】

診察時間の短縮

待ち時間の短縮

隣り合わせに座らせない

安定した患者に対しての
電話再診や打聴診なしの診察処方

【感染疑い患者】

他の患者と時間的隔離

～時間を決めて受付・診察

他の患者と空間的隔離

～隔離して診察→会計まで

～車の中で待つ・或いは診察

【換気・消毒】

1時間に1回5分間の全館換気

頻回なる手摺、ドアノブ、スリッパ等の消毒

警戒レベルを段階的に引き上げる

ガウン等の着用

スタッフの訓練必要。
当地区で流行してからでは
間に合わない。
有限の資材を有効に活用。

頻回なる着替え・汚染/非汚染域の設定
患者の分離の徹底

十分な換気・ゴーグル着用・グローブ着用・塩素導入

手洗い励行・マスク着用（マスクの温存）・アルコール温存

リサイクル



オートクレーブ



流行最盛期に向けて新しいマスクを温存するために(推奨できるかは不明)

オートグレーブを使わないマスクの再生



水洗後、濡れたまま
サラシに挟んで



アイロンをかける



使用済みのマスクを
ハイター希釈液に30分以上漬けておく

完成

ハイター希釈液：ペットボトルのフタ1杯分を500ccの水に入れる



本・雑誌の撤去



自動ドアの「ボタン」の撤去
～自動ドアの種類によっては一
時撤去可能です。業者に問い合
わせてみてください。

【まとめ】

迫りくる津波のような
「ウイルス災害」に対し、
自分たちでできる
最大限の
「避難訓練」
を繰り返すことが必要